

大阪企業家ミュージアム見学会 開催例

大阪企業家ミュージアムでは、普段、学校で学ぶことがない企業家を知ることができる博物館です。ここでは、見学を通じ、学生の皆さんに「働くとはどういうことなのか」、「これから世の中がどうなっていくのかを想像する心」「挑戦する心」「最後までやりぬく意思」の大切さを、日本を代表する企業家の人生をもとに紹介していきます。

1. ミュージアムスタッフによる講話（約 30 分）

大阪企業家ミュージアムのスタッフが7つのキーワード（志・変化・先見性・挑戦・創意工夫・自立自励・やりぬく意志）を挙げながら、インスタントラーメンを世界で初めてつくった安藤百福氏や栄養菓子グリコを開発した江崎利一氏（江崎グリコ株式会社）など企業家1, 2名を具体例としながら「企業家精神」について解説していきます。学生・生徒の皆さんにも理解しやすいよう、質問を投げかけ考えてもらいながら進めていきます。

2. ビデオ上映（約 10～15 分）

「大阪の企業家精神のルーツ」

大阪の企業家精神のルーツや企業家を育む土壌の生成について、江戸時代にさかのぼって解き明かします。

※ 小中学生にはアニメ「関西の鉄道の発展と企業家たち」（約 20 分）あるいは、企業家・松下幸之助（8分）、企業家・安藤百福（8分）などのうち1本をご覧ください。

3. 館内見学（約 45 分）

少人数（15人程度）のグループに分けてスタッフが案内をいたします。世界で初めて蚊を殺す・渦巻型蚊取線香を発明した上山英一郎氏（大日本除虫菊株式会社）、買う身になって作るをモットーにした黒田善太郎氏（コクヨ株式会社）、「やってみなはれ」の名言で有名な鳥井信治郎氏（サントリーホールディングス株式会社）など生徒の皆様にも馴染みの深い企業家約 10 名を取り上げ、仕事を通じて社会に貢献をする企業家の志や困難を自らの力で、創意工夫で、最後までやりぬく意思をもって成し遂げていく企業家の姿をわかりやすく紹介いたします。

※ 上記スケジュールは、各団体のご都合に時間・内容とも調整できます。